

★ 提案23の賛成意見 ★

腎臓透析患者ために命を救う変更を行う

California州では、末期腎臓病を抱える80,000人もの人々が週三回、600以上の民間の腎臓透析センターにおいて、三時間から四時間かけて患者の血液を採取し、浄化して体に戻す機械につながっています。透析は文字通り患者の生命を維持するものです。患者は残りの人生、または腎臓移植を受けるまでの間、治療を継続しなければなりません。

これらのCalifornia州の人々の命は、安全で効果的に行われる腎臓透析に依存しています。私たちは11月3日の投票項目一覧表にも示される、腎臓透析患者の命を守る法案を全面的に支持します。この提案により、私たちの社会で医学上最も弱い人々を守る腎臓透析に、良識ある改善がなされます。

この提案は以下の四つを実現します：

1. クリニックで患者が治療を受けているときは、医師や看護師がクリニックに在席することが義務付けられます（現在は義務付けられていない）。腎臓透析は危険な治療であり、問題が起きた場合、医師または高度な訓練を受けた看護師がそばにいる必要があります。
2. 腎臓透析患者は感染症にかかりやすく、重篤な病気や死に至ることもあります。この提案は州や連邦政府に感染についての正確なデータの報告を義務付けます。これにより患者を守るための問題を特定し、解決できます。
3. その他のすべての命を救う医療施設と同様、この提案では、透析会社は州で承認されない限り、クリニックを閉鎖したりサービスを縮小することはできないことを示します。

これは特に農村地域における患者を守り、彼らが透析治療を確実に受けられること、および収益を増やすために透析会社を閉鎖することから阻止するためです。

4. クリニックが保険の種類で患者の差別をすることを禁じ、各クリニックの患者を保護します。裕福な地域の患者であれ、貧困、田舎、黒人またはヒスパニック地域の患者であれ、すべてのクリニックで医師または正看護師による現場の立ち合いが義務付けられます。すべてのクリニックで州および連邦政府への感染率の報告が義務付けられ、すべての腎臓透析会社は保険の種類により患者を差別することを禁じられます。

腎臓透析業界がこの提案は莫大な新たな経費を生むと主張したり、患者に害が及ぶと言ったり、医師不足を生み出すと主張しても、耳を貸さないことです。これらの偽りの議論は不誠実な広報活動の脅し作戦として、患者やコロナウィルスの流行を利用するために企てられものです。実際には、企業は簡単にこのような変更を行ったとしても、医療システムを混乱させることなく、年間に数億以上を稼ぐことが可能です。提案23は透析患者を真に守るために必要な変化をもたらします。賛成票をお願いします！

MEGALLAN HANDFORD、透析正看護師

WILLIAM D. SMART, JR. 牧師

Southern Christian Leadership Conference of Southern California

CARMEN CARTAGENA、透析患者

★ 提案23の賛成意見に対する反論 ★

提案23は、透析知識を持たない特定の利権団体から資金提供を受けている、危険かつコストのかかる法案です。100を超える主要な組織が提案23に強く反対しています。

- AMERICAN NURSES ASSOCIATION\CALIFORNIAは、提案23は危険だと警告しています。「約80,000人のCalifornia州の腎不全患者は、生きるために透析に頼っています。提案23は不要で、コストのかかる要件であり、何百もの透析クリニックを閉鎖に追い込み、治療へのアクセスを危険なほど難しくし、何万人もの弱い患者たちを重大な危険にさらします。」
- CALIFORNIA MEDICAL ASSOCIATIONは提案23について反対を呼び掛けている。「提案23によって、必要とされる病院やクリニックから何千人もの医師が離れ、必要とされない腎臓透析の官僚的仕事を行う場所に配置されることとなります。提案23は医師不足を悪化させ、医師の診察までの待ち時間が長くなるでしょう。」
- 28,000人の患者を代表する擁護団体DIALYSIS PATIENT CITIZENS代表「提案23は治療へのアクセスを脅かします。治療を逃すと、透析患者の死亡リスクは高まります。」
- 全米黒人地位向上協会California州 (NAACP CALIFORNIA)「腎臓病は特に有色人種に影響を及ぼします。提案23はマイノリティーの患者や恵まれない地域に最大の被害をもたらします。」

• CALIFORNIA TAXPAYER PROTECTION COMMITTEE「提案23により医療費が年間\$320,000,000増加します。この莫大な増加は、すでに財政的に苦しいCalifornia州の人々に損害を与えるでしょう。」

提案23は意味をなさない

透析を受けている患者は、すでに担当の腎臓内科の医師によって診察されています。透析は特別に訓練された透析看護師と技師が行っています。さらに、連邦および州政府は腎臓透析を広範囲にわたり規制しており、California州のクリニックは臨床の質において、他の州より優れています。

医師、看護師、社会正義団体および患者擁護団体に加わりましょう。提案23に反対を！

www.NoProposition23.com

MARKETA HOUSKOVA, DNP, RN、事務局長

American Nurses Association\CALIFORNIA

DEWAYNE COX、腎臓透析患者

PETER N. BRETAN、医師代表

California Medical Association

★ 提案23に対する反論 ★

看護師、医師、患者は提案23に反対を呼び掛けている—危険でコストのかかる腎臓透析の提案

California州では約80,000人の腎不全患者が、生きるために週三回腎臓透析を受けています。腎臓透析は体から毒素を取り除くことで腎臓を機能させます。一回治療を逃すと、患者の死の危険性が30%高まります。

提案23は、生きるために透析が必要な何万人ものCalifornia州の人々の治療へのアクセスを脅かします。これが、American Nurses Association\California、California Medical Association、患者擁護者が提案23に強く反対する理由です。

提案23はコミュニティの透析クリニックのサービス削減や閉鎖を招き、患者を死の危険に晒す

提案23は、医師が患者の治療をしない場合でも、透析クリニックに常時医師管理者を置くことを強制します。各透析患者は担当の腎臓内科の治療を受けており、透析は特別に訓練された経験のある透析看護師と技師が行っています。

この無駄な官僚的な命令は、クリニックの経費を年間数億ドル増加させ、全クリニックの半分以上を閉鎖に追い込むと予測されます。

「提案23は治療へのアクセスを危険なまでに減らし、弱い透析患者を深刻な危険に晒します」—Marketa Houskova、Doctor of Nursing Practice、RN、American Nurses Association\California

提案23は医者不足を悪化させ、緊急治療室をさらに混雑させる

「提案23によって、必要とされる病院やクリニックから何千人もの医師が離れ、必要とされない腎臓透析の官僚的仕事をする場所に医師が配置されることとなります。今は医者不足を悪化させるときではありません。」—Dr. Peter N. Bretan, MD、代表、California Medical Association

緊急治療室の医師たちは提案23に強く反対する。これにより、透析クリニックは閉鎖を余儀なくされます。何万人もの弱い患者たちを緊急治療室に送り、緊急治療室での待ち時間が長くなり、重大な緊急事態を対処する能力を低下させます。

提案23は医療費を何億ドルも増加させる

Berkeley Research Groupの調査によると、提案23は医療費を年間\$3億2000万増加させます。この大幅な増加は、多くのCalifornia州の人々が財政的に苦しんでいるときには、特に打撃となります。

透析クリニックは厳格に規制され、質の高いケアを提供する連邦および州政府は広範囲にわたり透析クリニックを規制しています。州のMedicareおよびMedicaidサービスセンターによると、California州内のクリニックが提供する治療の質と患者満足度は他州のそれを上回っています。

「各透析患者は、担当の腎臓専門家の治療を受けており、透析は特別に訓練された透析看護師と技師が行っています。常時現場に医師の管理者を置くことを義務付けることに意味はありません」—Dr. Jeffrey A. Perlmutter、医師、代表、Renal Physicians Association、3,500人の腎臓医師の代表
提案システムの特別な利権の乱用

提案23を推進している団体は、前回の選挙で\$20,000,000を費やし、有権者が却下した類似の法案を押し進めています。彼らはまた別の危険な透析の提案も推進しています。

医師や看護師、患者擁護団体は皆、提案23に反対!

• American Nurses Association\California • California Medical Association • Chronic Disease Coalition • 全米黒人地位向上協会 California州 (NAACP California) • Latino Diabetes Association • Women Veterans Alliance • Minority Health Institute

www.NoProposition23.com

MARKETA HOUSKOVA、DNP、RN、事務局長
American Nurses Association\California

LETICIA PEREZ、腎臓透析者

PETER N. BRETAN、医師、代表
California Medical Association

★ 提案23の反対意見に対する反論 ★

透析会社は利益を守りたい

2018年California州の透析業界は\$1億1000万という記録的な費用を費やし、透析クリニックの状態を改善し、水増し請求から患者を守る法案を無効にしました。

なぜそれほど費用を費やしたのでしょうか。2018年にCalifornia州で得た利益\$4億6800万を守るためです。

患者にとって、透析は命を救うものです。しかし、業界の幹部にとって透析は巨大のお金を生み出すものです。そのため、同じことを繰り返しています。提案23が可決され、高い基準での責任を負った場合にはクリニックを閉鎖すると脅かして、恐怖を煽り立てています。彼らは再び重病の透析患者を利用して、自分たちの特権と100万ドルの給料を守ろうとしています。

自分たちが代金を支払って作成させた、疑わしい「調査」に基づき、この法案は莫大なコストがかかるという偽りの主張を繰り返しています。

医師たちが反対していると主張していますが、大半の医師は給料制です。

医者不足や緊急治療室が混雑すると言いますが、腎臓医師は緊急治療室のスタッフではありません。

彼らは透析クリニックはすでに規制が厳しいと言いますが、他の医療施設よりはるかに検査数が少ないにもかかわらず、多くの不備が発見されています。

提案23は、緊急時間に対応するために現場に医師がいること、センターに感染データの報告を義務付けすること、患者の保険の種類に基づく差別をなくすこと、治療を受けられずに放置される患者がいないようにクリニック閉鎖には州の承認が義務付けられることなど、患者の命を守る常識的な改善です。

California州の人々は、YesOnProp23.comに賛成の票を投じることで、脆弱な透析患者を守ることができます。

EMANUEL GONZALES、透析技師

WILLIAM D. SMART, JR. 牧師

Southern Christian Leadership Conference of Southern California

ROBERT VILLANUEVA、透析患者